

映像マネジメントゾーン

8月6日13:00~13:40

「ゲームから社会を考える」

井上明人講師

<講義概要>

「ゲーム」には悪いイメージがつきがちですが、多彩で複雑な表現を詰め込むメディアとしての面白さがあります。特に、社会の複雑なメカニズムを理解させる、体感で初めてわかる出来事については、ゲームは優れた特質を持っています。ジェンダーや差別、組織の逆機能などの問題を描いたゲームは、社会のメカニズムや社会問題の表現を理解しやすくしています。「ゲーム」から社会を考える面白さにぜひ触れてみてください。

<高校生へのメッセージ>

作品をつくって発表をしてみると、作品制作の技能だけではなく広告、販売、安定的な制作体制などさまざまなことを考えなければいけないということに気づきます。新たな価値をつくり、それを届けるシステムの全体を考える機会を大学の中で学んでもらえればと思います。



映画芸術ゾーン

8月6日13:55~14:35

「映像制作における撮影とは」

松本ヨシユキ教授



<講義概要/メッセージ>

日々進化するデジタル技術により映像制作において、思いのままの映像表現が可能になってきました。それに伴い撮影環境の進化に対応できる柔軟な適応力も必要となってきています。表現者としての皆さんが、感性とオリジナリティを生かし観客に何を伝え、何を感じさせ、何を表現するかを一緒に考えていきたいと思っています。

【開催形式】

Live配信形式（ご自宅からも参加が可能です）

対面形式（衣笠キャンパス @研心館 KE402教室）

【事前登録方法】「立命館大学 入試情報サイト」

<https://ritsnet.ritsumei.jp/event/opencampus.html>